

CASBEE 広島 2016年版

(仮)東平塚町ビル 新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE 広島 2016年版

欄に数値またはコメントを記入 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

スコアシート 基本設計段階		環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み 係数	評価点	重み 係数	全体
配慮項目							
Q 建築物の環境品質							2.4
Q1 室内環境				0.40			2.8
1 音環境			2.0	0.15	3.1	1.00	2.9
1.1 室内騒音レベル	専用部居室: 40dB(想定値)	3.0	0.50	4.0	0.50		
1.2 遮音		1.0	0.50	2.3	0.50		
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能		-	-	2.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	2.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	2.0	0.20		
1.3 吸音		-	-	-	-		
2 溫熱環境		1.6	0.35	3.0	1.00	2.7	
2.1 室温制御		1.0	0.50	3.0	0.71		
1 室温		1.0	0.63	-	-		
2 外皮性能		1.0	0.38	3.0	1.00		
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-		
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	0.29		
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-		
3 光・視環境		3.3	0.25	2.7	1.00	2.8	
3.1 昼光利用		5.0	0.30	2.5	0.50		
1 昼光率	エントランスホール: 2.5%以上, 主要居室Btype: 0.90%	5.0	0.60	2.0	0.50		
2 方位別開口		-	-	3.0	0.30		
3 昼光利用設備	共用部: SSD-1ハイサイドライトあり、専用部: 特になし	5.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.50		
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00		
3.3 照度		1.0	0.15	-	-		
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-		
4 空気質環境		2.6	0.25	3.0	1.00	2.9	
4.1 発生源対策		3.0	0.60	3.0	0.63		
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	1.00		
4.2 換気		2.0	0.40	3.0	0.38		
1 換気量	専用部: 開口部面積が居室面積の1/6以上	3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能		-	-	5.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.50	1.0	0.33		
4.3 運用管理		-	-	-	-		
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-		
2 喫煙の制御		-	-	-	-		
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.7	
1 機能性		3.0	0.40	2.0	1.00	2.1	
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	2.0	0.60		
1 広さ・収納性		-	-	2.0	1.00		
2 高度情報通信設備対応		3.0	1.00	-	-		
3 パリアフリー計画		3.0	0.30	2.0	0.40		
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	2.0	0.50		
1 広さ感・景観		-	-	3.0	0.50		
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-		
3 内装計画		3.0	1.00	1.0	0.50		
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30	-	-	2.9	
2.1 耐震・免震・制震		3.0	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数		3.1	0.30	-	-		
1 軸体材料の耐用年数	床:合板下地の上CF貼20年,壁(天井):PB下地の上クロス貼20年(30年)	3.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		4.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途:給水管,汚水排水管,通気管:B以上,Eは不使用	5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔		2.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性		2.8	0.20	-	-		
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-		
3 電気設備		3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-		

3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり	専用部基準階高2.91m	3.0	0.30	3.3	1.00	3.2
	1 階高のゆとり	-	-	-	3.6	0.50	
	2 空間の形状・自由さ	-	-	-	4.0	0.60	
	3.2 荷重のゆとり	-	-	-	3.0	0.40	
	3.3 設備の更新性	3.0	1.00	-	3.0	0.50	
	1 空調配管の更新性	3.0	0.20	-	-	-	
	2 給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-	-	
	3 電気配線の更新性	3.0	0.10	-	-	-	
	4 通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-	-	
	5 設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-	-	
	6 バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	1.5	
1 生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮		2.0	0.40	-	-	2.0	
3 地域性・アメニティへの配慮		1.5	0.30	-	-	1.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		1.0	0.50	-	-		
3.2 敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-		
LR 建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.2	
LR1 エネルギー		-	0.40	-	-	3.6	
1 建物外皮の熱負荷抑制		3.0	0.20	-	-	3.0	
2 自然エネルギー利用		2.0	0.10	-	-	2.0	
3 設備システムの高効率化	[BEI]/[BEIm] = 0.88	4.4	0.50	-	-	4.4	
4 効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0	
集合住宅以外の評価		-	-	-	-		
4.1 モニタリング		-	-	-	-		
4.2 運用管理体制		-	-	-	-		
集合住宅の評価		3.0	1.00	-	-		
4.1 モニタリング		3.0	0.50	-	-		
4.2 運用管理体制		3.0	0.50	-	-		
LR2 資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.1	
1 水資源保護		3.0	0.20	-	-	3.0	
1.1 節水		3.0	0.40	-	-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-		
1 雨水利用システム導入の有無		3.0	1.00	-	-		
2 雜排水等利用システム導入の有無		-	-	-	-		
2 非再生性資源の使用量削減		3.3	0.60	-	-	3.3	
2.1 材料使用量の削減		3.0	0.10	-	-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	杭:高炉セメントB種	5.0	0.20	-	-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	専用部はフリーフロア採用、スケルトンインフィル設計、設備も容易に取外し可能	5.0	0.20	-	-		
3 汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.20	-	-	3.0	
3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30	-	-		
3.2 フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-		
1 消火剤		-	-	-	-		
2 発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-		
3 冷媒		3.0	0.50	-	-		
LR3 敷地外環境		-	0.30	-	-	2.9	
1 地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2排出量78%	3.8	0.33	-	-	3.8	
2 地域環境への配慮		1.8	0.33	-	-	1.8	
2.1 大気汚染防止		1.0	0.25	-	-		
2.2 溫熱環境悪化の改善		2.0	0.50	-	-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.5	0.25	-	-		
1 雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-		
2 污水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
3 交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-		
4 廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-		
3 周辺環境への配慮		3.2	0.33	-	-	3.2	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-		
1 騒音		3.0	1.00	-	-		
2 振動		-	-	-	-		
3 悪臭		-	-	-	-		
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-		
1 風害の抑制		3.0	0.70	-	-		
2 砂塵の抑制		1.0	-	-	-		
3 日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-		
3.3 光害の抑制		4.4	0.20	-	-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		5.0	0.70	-	-		
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-		